

# 設置事例の紹介

—株式会社グローバルキッズ様—



## 施設の安全性確保だけでなく、地域の『命を守るインフラ』に

株式会社グローバルキッズは、関東1都3県と大阪府で保育園や学童保育などの保育施設を運営している企業です。女性の社会進出が叫ばれるなか事業を拡大している同社は、運営する保育園などで新たに合計130台ものオムロンのAEDを設置されました。今回その経緯や選定のポイントについて伺いました。

### オムロンのAEDなら設置もスムーズに

#### —グローバルキッズについて—

株式会社グローバルキッズは、「子ども達の未来のために」を掲げ、「豊かに生きる力を育てる」を理念とする保育園や学童保育施設などを運営。

関東の1都3県と大阪府で合わせて170以上の施設を運営し、グループ全体で4000名以上もの従業員を抱えている。

#### AEDの設置は自然なことだった

保育園だけでも170以上の施設を抱えるグローバルキッズ様が、AEDが未設置だった園に100台以上のAEDをいっせいに設置することとなりました。これだけの設置台数となると、機器の代金のみならず、設置にかかる人件費や計画立案などの手間は決して小さいものではないはずですが。それにもかかわらずAEDの全園設置を実施することにしたのは、どのような理由だったのでしょうか？

創業から15年を経て、同社の事業が拡大期を迎えた時期、現場からAEDを設置してほしいとの声が上がったとい

ます。すでに設置済みの園もありましたが、未設置の園で子どもの安心・安全をいかにして確立させていくかを考慮した結果、現場から自然と上がってきたのがAEDを求める声でした。

#### 地域に貢献することにもつながる

一方、現場だけでなく本社でも、地域とともに成長していく保育園として、近隣の方のためにできることはないかと考えていました。元々、主任以上の職員に「上級救命講習」の受講を義務付けており、AEDを園のためだけでなく、地域のためにも使えるようにすれば、社会インフラとしても貢献できるのではないかと結論に至ったそうです。



保育園は地域にとって必要不可欠なものです。いざ建設するとなった際、地域の子もたちやその家族のために運営しているということが理解されないこともあります。そんなときに、地域の「命を守る」ためのインフラとなりうる施設であれば、喜んでもらえるのではないかと、またそうした施設が増えていけば、それは地域にとっての安心が広がることにもなるのではないかと、そのような思いもあり、AEDを設置することが決まったといえます。

もちろん、子どもの命を守る保育園としての機能向上にもつながり、保護者への安心材料のひとつになるということも事業のアピールポイントとなりました。



OMRON

## 設置の課題もオムロンの AEDなら問題なし

しかしAEDに限らず、いざ大量の機器を導入するとなった場合、組織として動くには大変な労力がかかることは言うまでもありません。

保育の仕事は人の手によるところが多く、新たな機器の設置により新しいことを覚えなければならないというのは、現場の先生方にとっては負担が大きいもの。一方で、当社がすべて窓口となって引き受けるのは、できることなら避けたいところでした。

そんな双方の要求に応えられるAEDとして白羽の矢が立ったのがオムロンのAEDでした。実はAED導入の決定権を持つ取締役の田浦様は、グローバルキッズに入社される前、他メーカーでAEDを扱う業務に就かれていたそうです。その田浦様がオムロンのAEDでGOを出したのは、経営面から総合的に判断された結果でした。

## 管理しやすく、使いやすい オムロンのAED

まず、前述の導入時負担に関しては、オムロン代理店による各園とのスケジュール調整と、ていねいな設置時講習によって本社と現場の負担を最小限にすることができました。

さらに「AED安心パック」による5年間のサポートが選定の大きな決め手になったといいます。

未設置の園に設置する分コストは増えますが、「AED安心パック」なら実際の救命活動で使用した場合、除細動パッドパックを無償で交換できるため、運用コストの心配がありません。これは現場の先生にとっても重要なポイントです。というのも、いざというときに「AEDを使うと追加費用がかかる」となると、心理的な負担になってしまうからです。

「AED安心パック」をご利用なら、設置した“地域のためのAED”の使用をためらう心配がありません。また、田浦様によればこうした機器の設置の際、「コストが安いだけでは現場は納得しにくい」といいます。

やはり実際に使う現場のことを第一に考え、女性が多い現場でも持ち運びしやすい「小型・軽量」のボディ、視認性の良い大きなパネルとわかりやすいナビゲーションで迷わず使える点などが評価の対象となりました。また、バッテリー付きの除細動パッドパックは交換時期が来ればオムロンから送付されるため、以前のAEDでは常に気にとめておく必要があった、期限切れや交換し忘れも気にせず済む点もポイントだったとのこと。

現場にとって、メンテナンスは大切だけど煩雑なもの。運用が負担にならないオムロンのAEDは、サービス面でも機能面でも現場に好評だそうです。

先生方も安全面での安心感を得られ、さらに安全対策についての意識も高まったとのこと、オムロンのAEDがグローバルキッズ様の企業価値向上にも寄与できているようです。



取締役の田浦様（左）と導入を計画された事業企画部の齋藤様（右）



## オムロンヘルスケア株式会社

製品に関するお問い合わせ

TEL  0120-401-066

WEB  <https://www.aed.omron.co.jp/>

お問い合わせ、ご用命は…